

令和4年度シラバス

科		科目		学年	単位数		
機械科		実習		3	6		
学習の到達目標		工業に関する基礎、基本的技術を実験、実習によって習得後に、総合的な実習内容を実践的な知識と技術を習得させる					
教科書・教材等		授業形態		4ローテーション			
関心・意欲・態度		思考・判断・表現		知識・理解			
工業技術に興味・関心を持ち、その改善向上をめざして意欲的に取り組むとともに、社会の発展をはかる創造的、実践的な態度を身につけている。		工業技術に関する諸問題の適切な解決をめざして、広い視野からみずから考え、基礎的な知識と技術を活用して適切に判断し、その結果を的確に表現する能力を身につけている。		工業の各分野に関する基礎的な知識と技術を身につけ、安全や環境にも配慮し、ものづくりを合理的に計画し、実際の仕事を適切に処理する技能を身につけている。			
学期	月	指導内容			配当時数	評価の観点・方法	
一学期	4	・機械工作,旋盤(1班)	・工作物加工を行う中で、取り扱い上の技能実習を行う。ポンプの製作			78	出席状況 :20パーセント 実習 :15パーセント 提出物 :65パーセント 考査の状況
	5	・シーケンス制御実習(2班)	・自動制御装置の仕組みを学び課題として指定されたプログラミング作業を行う。				
		・CNC旋盤実習(3班)	・CAD/CAMにてNCプログラムを作成しNC旋盤にてペーパーウエイトを作成する。				
二学期	6	・エンジン分解実習(4班)	・ロビンエンジンの分解組立ととして、4気筒エンジンの仕組みを学ぶ。				
		・機械工作,旋盤(2班)	・工作物加工を行う中で、取り扱い上の技能実習を行う。ポンプの製作				
	7	・シーケンス制御実習(3班)	・自動制御装置の仕組みを学び課題として指定されたプログラミング作業を行う。				
	9	・CNC旋盤実習(4班)	・CAD/CAMにてNCプログラムを作成しNC旋盤にてペーパーウエイトを作成する。				
10		・エンジン分解実習(1班)	・ロビンエンジンの分解組立ととして、4気筒エンジンの仕組みを学ぶ。				
三学期	11	・機械工作,旋盤(3班)	・工作物加工を行う中で、取り扱い上の技能実習を行う。ポンプの製作			84	
		・シーケンス制御実習(4班)	・自動制御装置の仕組みを学び課題として指定されたプログラミング作業を行う。				
	12	・CNC旋盤実習(1班)	・CAD/CAMにてNCプログラムを作成しNC旋盤にてペーパーウエイトを作成する。				
三学期	1	・エンジン分解実習(2班)	・ロビンエンジンの分解組立ととして、4気筒エンジンの仕組みを学ぶ。				
		・機械工作,旋盤(4班)	・工作物加工を行う中で、取り扱い上の技能実習を行う。ポンプの製作				
	2	・シーケンス制御実習(1班)	・自動制御装置の仕組みを学び課題として指定されたプログラミング作業を行う。				
三学期	2	・CNC旋盤実習(2班)	・CAD/CAMにてNCプログラムを作成しNC旋盤にてペーパーウエイトを作成する。			48	
		・エンジン分解実習(3班)	・ロビンエンジンの分解組立ととして、4気筒エンジンの仕組みを学ぶ。				
三学期	3						
					210		